

1年生数学 家庭学習プリント (正の数・負の数①) <放送のまとめ>

1章 正の数・負の数

生活との関り

身のまわりの負の数を見つけて書きましょう

◇最高気温 _____ °C

◇最低気温 _____ °C

➡※予想 _____ °C (マイナス 度)

★ポイント

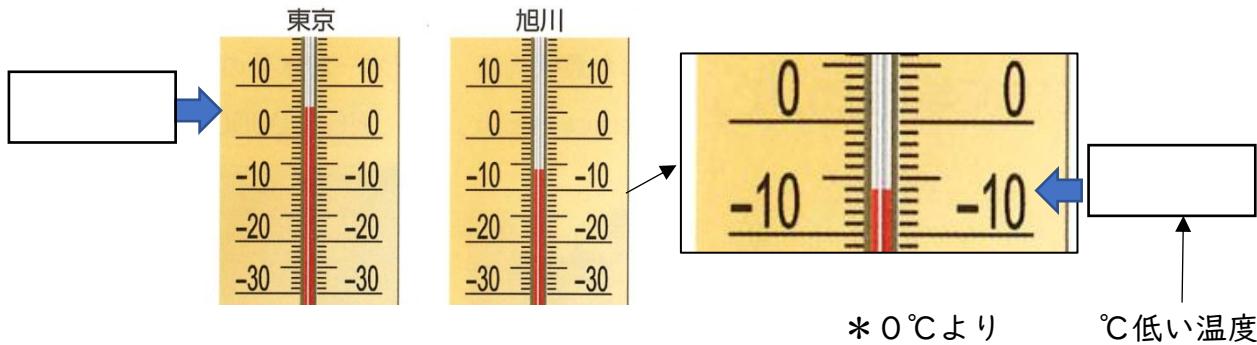
P15

◇ _____ より大きい数… _____ ← _____ (プラス) を用いて表す

◇ _____ より小さな数… _____ ← _____ (マイナス) を用いて表す

基準

例) 温度を正の数・負の数を用いて表してみよう



[問1](P14) 次の温度を、-をつけて表しなさい。

(1) 0°Cより 3°C低い温度

(2) 0°Cより 2.5°C低い温度

[問2](P14) 気温が0°Cより低いところはどこですか。またその気温を書きなさい。

場所 _____ 気温 _____

場所 _____ 気温 _____

場所 _____ 気温 _____

場所 _____ 気温 _____



[問3](P15) 次の数を、正の符号、負の符号をつけて表しなさい。

(1) 0より1.2小さい数

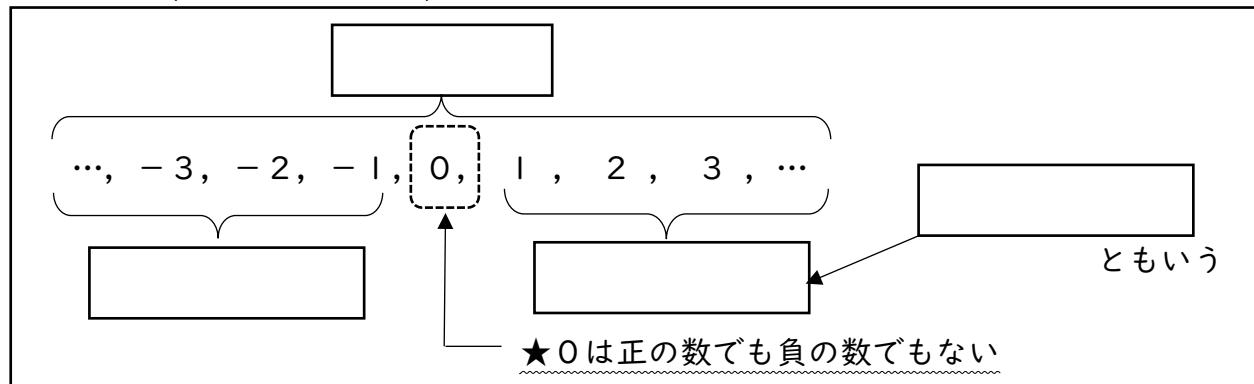
(2) 0より9大きい数

(3) 0より1.5大きい数

(4) 0より $\frac{2}{3}$ 小さい数

★ポイント(P15をみてまとめよう)

P15



[問4](P15) 次の数の中で、自然数はどれですか。また、整数はどれですか。

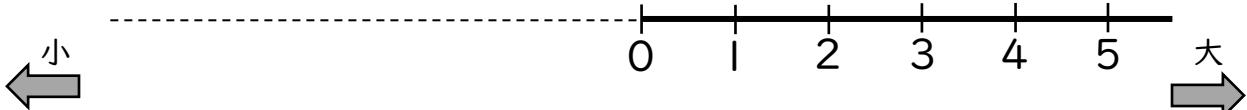
$0.3, -5, -6, 4, -0.7, \frac{1}{7}, 0, -\frac{1}{3}, +12$

*自然数… _____

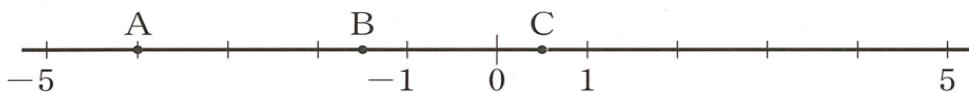
*整数… _____

数直線

*0より左にのばしてみよう(P16)



[問5](P16) 下の数直線上で、A, B, Cにあたる数をいいなさい。

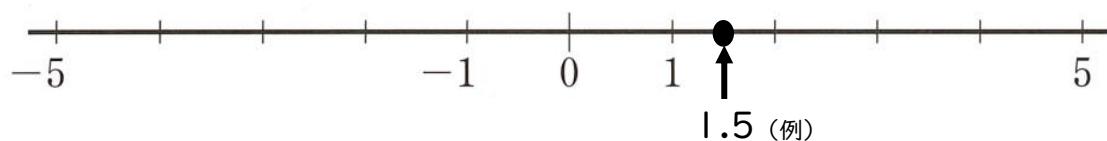


A...

B...

C...

[問6](P16) $-3, \frac{7}{2}, +4.5, -2.5$ を(例)のように、下の数直線上に表しなさい。



ふり返り

この学習で気づいたこと、学習の前と後で変わったことなどを書きましょう

1年生数学 家庭学習プリント (正の数・負の数②) <基準を決めて>

P12・13 1章 正の数・負の数

1節 正の数・負の数 (せいのすう・ふのすう)

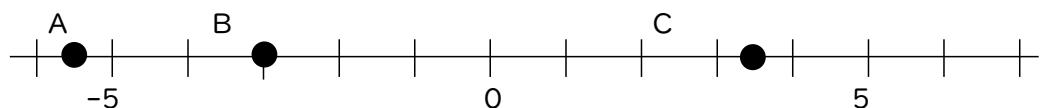
① 0より小さい数

中学校では多くの場合、「数」は「かず」ではなく、「すう」と読みます

[課題] P12,13 をみて、- (マイナス) のついた数をみつけて、書きましょう。

関心

【1】下の数直線で、A, B, Cにあたる数を答えなさい。 (P16 問5類題:似た問題)

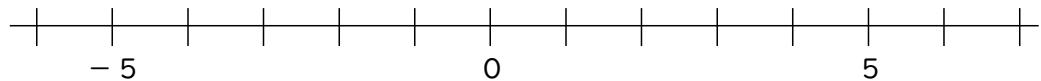


A

B

C

【2】次の数を、下の数直線に表しなさい。 $-3, \frac{7}{2}, +4.5, -2.5$



【練習問題】 (P16)

1. 次の数を、正の符号、負の符号をつけて表しなさい。

① 0より18大きい数

② 0より36小さい数

③ 0より $\frac{1}{3}$ 大きい数

④ 0より0.8小さい数

2. 次の数の中で、負の数はどれですか。また自然数はどれですか。

$-3.2, 0, \frac{2}{3}, -10, -\frac{5}{6}, 0.2, -1, +9, 6, -0.1$

発展

どんな手順で考えればいいかまとめましょう。

負の数は…

自然数は…

2 正の数・負の数で量を表すこと (P17,18)

例1) 収入と支出

5000円の収入を +5000円 で表すとき、4000円の支出は、_____円 と表される。

※反対の性質をもつ量は、片方を正の数で表すと、もう一方は負の数で表せる。

例2) 東と西

ある地点から、

東に2kmの地点を、+2kmと表すと…



西に3.5kmの地点は_____と表せる。

[問1] (P17) 1000円の利益を +1000円 で表すとき、500円の損失は_____と表せる。

■ある量を考えるとき、基準を決めて、それからの増減や過不足などを、正の数、負の数で表すこともある。

例3) (P18) 10得点が目標とすると…

① 16得点すると…_____点 ② 7得点すると…_____点

[問2] (P17) 目標が1日200人で、人数は以下の表の通りでした。空欄をうめなさい。

曜日	月	火	水	木	金
利用者数(人)	210	195	203	193	200
目標(200人)との違い	+10	-5			

活用
目標との違いが-15なら利用者数は？

■反対の性質を持つ量は、例えば、「多い」「少ない」のように、2つのことばを使って表しますが、負の数を使うとその一方だけで表すことができます。

例) 「5個少ない」 → 「-5個多い」、「-5cm高い」 → 「5cm低い」

[問3] (P18) [] 内のことばを使って、次のことを表しなさい。

(1) 4個少ない [多い] (2) 6cm短い [長い]

(3) 3kg軽い [重い] (4) 10円たりない [余る]

発展 身のまわりの反対の量を見つけて、[問3]のような問題をつくりなさい。

問題

答

ふり返り

この学習で気づいたこと、学習の前と後で変わったことなどを書きましょう。

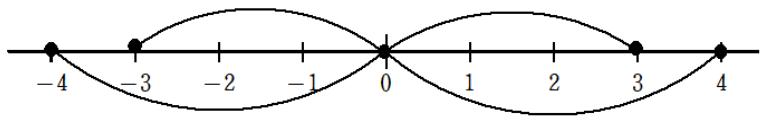
1年生数学 家庭学習プリント (正の数・負の数③) <数の大小>

3 絶対値と数の大小 (P19~22)

+3に対して-3,
-4に対して+4のように、
+, -の符号を
とりかえた数をつくること



P19の7行目



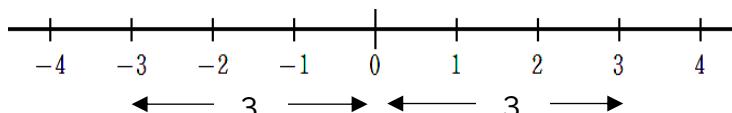
※ +3と-3, -4と+4は0からの距離が等しい

その数の

という

例1) (P19)

-4の絶対値は…4



+3の絶対値は…3

-3の絶対値は…3

+3と-3の絶対値は等しい

なぜ?

説明しよう

[問1](P19) 次の数の絶対値をいいなさい。また符号を変えた数をいいなさい。

① -5	② +8	③ -3.5	④ $\frac{3}{4}$
------	------	--------	-----------------

○絶対値

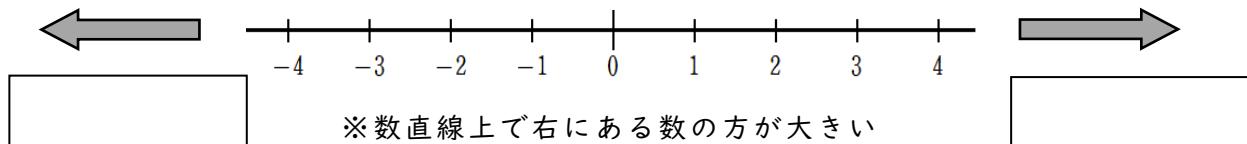
○符号を変えた数

※0の絶対値は…

深く考えよう

こう考えた理由を書きましょう

■数の大小 (P20)



[問2](P20) 次の2数のうち、大きい数はどちらですか。また絶対値が大きい方は？

① -4と3 ← _____の方が大きい、絶対値は _____の方が大きい

② -5と-2 ← _____の方が大きい、絶対値は _____の方が大きい

◇正の数は負の数より _____

◇正の数は0より _____、絶対値が大きいほど _____

◇負の数は0より _____、絶対値が大きいほど _____

←[大きい]か
[小さい]を
入れる

P20 8行目

[問3](P20) 次の [] に不等号を入れて、2数の大小を表しなさい。

① $4 [] 5$

② $-3 [] -7$

小学校で

$3 < 5$

② $-1.6 [] -0.6$

④ $-\frac{3}{8} [] -\frac{5}{8}$

※3つの数の大小も、不等号を使って表せる。

$-4 [] -2 [] 2$

注意：不等号は2つとも同じ向きにする

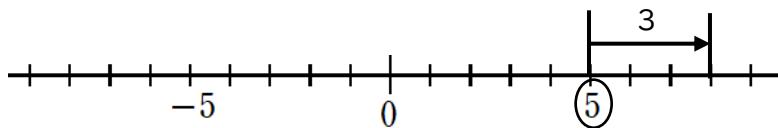
$-4 < 2 > -2$ はダメ

■数直線を使って …○より大きな数、小さな数を求める

例2) 「5より3大きい数」を求める ○計算を使うと… $5 [] 3$

○数直線を使うと…

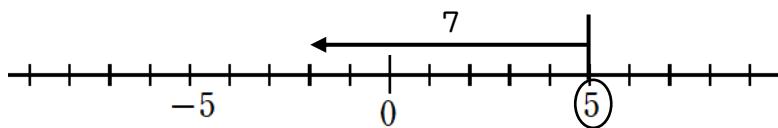
答



例3) 「5より7小さい数」を求める ○計算を使うと… $5 [] 7$

○数直線を使うと…

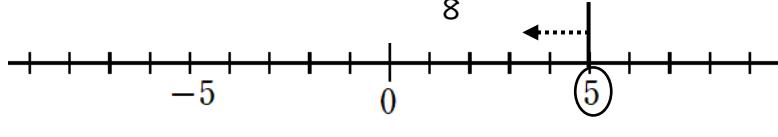
答



例4) 「5より-8大きい数」を求める ○計算を使うと… $5 [] -8$

[8小さい]

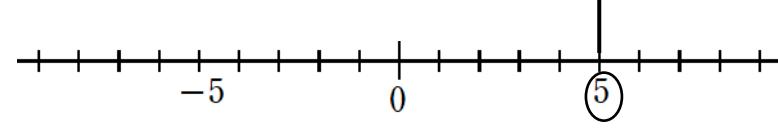
答



例5) 「5より-4小さい数」を求める ○計算を使うと… $5 [] -4$

[4大きい]

答



[問8] 下の数直線を使って、次の数を求めなさい。(P22)

① -5 より3大きい数

② -3 より5大きい数

③ 3 より6小さい数

④ -1 より4小さい数

⑤ 1 より-4大きい数

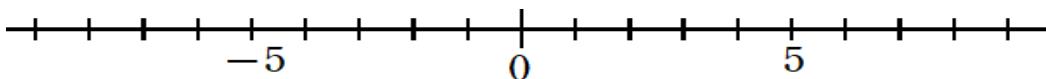
⑥ -1 より-3大きい数

⑦ 2 より-3小さい数

⑧ -4 より-8小さい数

発展

-1.5より-2.3
小さい数は？



ふり返り

この学習で気づいたこと、学習の前と後で変わったことなどを書きましょう。

1年生数学 家庭学習プリント (正の数・負の数④) <加法, 減法>

2節 正の数・負の数の計算 (P23~)

※困ったらプリント④裏を見よう

I 正の数・負の数の加法, 減法 (P24~29)

■ 加法 (たし算)

思考

$$\bigcirc 3 + 6 = \boxed{\quad}$$

(考え方1) 3と6を合わせた数を求める…リンゴのイメージ
 (考え方2) 3より6大きい数を求める…数直線のイメージ

$$\bigcirc (-4) + 6 = \boxed{\quad}$$

…-4より6_____数

$$\bigcirc 5 - (-6) = \boxed{\quad}$$

…5より-6小さい数=5より6_____数

$$\bigcirc (-2) + (-6) = \boxed{\quad}$$

…-2より-6大きい数=(-2)より6_____数

※困ったら…「-大きい」「-小さい」はP21をふり返ろう

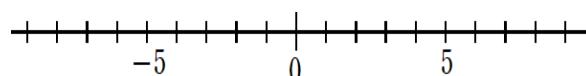
P24

◇たし算のことを という * $3 + 4$ は $(+3) + (+4)$ とも表す

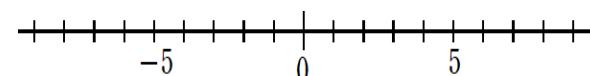
<ひろげよう> (P25)

次の2数の和を、数直線を使って求めなさい。 ([] の中には符号が入る)

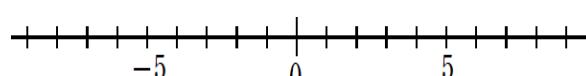
$$\textcircled{1} (+6) + (+2) = [\quad] \quad \text{_____}$$



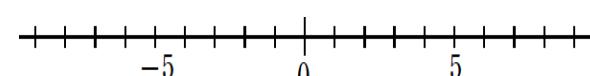
$$\textcircled{2} (-6) + (-2) = [\quad] \quad \text{_____}$$



$$\textcircled{3} (+6) + (-2) = [\quad] \quad \text{_____}$$



$$\textcircled{4} (-6) + (+2) = [\quad] \quad \text{_____}$$



→わかったこと

※困ったら、P26の枠の中

同符号
の和

○正の数どうしの和は、いつも _____ } 符号…2数と _____ 符号

○負の数どうしの和は、いつも _____ } 絶対値…2数の _____ の和

異符号
の和

○正の数と負の数の和 } 符号…絶対値の 方の符号

→+ - どちらにもなる } 絶対値…2数の絶対値の
大きい方から小さい方をひいた

$$* (+5) + (-5) = \underline{\quad}$$

★絶対値が等しい異符号の2数の和は _____ である

$$* 0 + (+5) = \underline{\quad}$$

} 0と正の数、0と負の数の和はその数のままで

$$* 0 + (-5) = \underline{\quad}$$

例 1) 同符号の 2 数の和

$$(-12) + (-7) = -(\underline{\hspace{2cm}}) = \underline{\hspace{2cm}}$$

2 数の絶対値の和

例 2) 異符号の和

P26

① $(\underline{-7}) + (\underline{+13})$

* 絶対値は $+13$ の方が大きい

$$= +(\underline{13} - 7)$$

→ 符号は $\underline{+}$ (絶対値が大きい方の符号)

$$= +6$$

→ 絶対値は $\underline{+13}$ から $\underline{-7}$ をひいた差 (大きい方 - 小さい方)

[問 1] (P26)

① $(-8) + (-3)$

② $(-6) + (-10)$

$$= \underline{\hspace{2cm}} (\underline{\hspace{2cm}} + \underline{\hspace{2cm}})$$

$$= \underline{\hspace{2cm}} (\underline{\hspace{2cm}})$$

$$= \underline{\hspace{2cm}}$$

$$= \underline{\hspace{2cm}}$$

③ $(-7) + (+18)$

④ $(+5) + (-9)$

$$= \underline{\hspace{2cm}} (\underline{\hspace{2cm}})$$

$$= \underline{\hspace{2cm}} (\underline{\hspace{2cm}})$$

$$= \underline{\hspace{2cm}}$$

$$= \underline{\hspace{2cm}}$$

[問 2] (P26)

① $(+21) + (-26)$

② $(-35) + (+38)$

③ $(-25) + (+22)$

④ $(+34) + (-28)$

⑤ $(-27) + (-34)$

⑥ $(-12) + (-12)$

⑦ $(-49) + (+49)$

⑧ $0 + (-37)$

発展

2 つの数、 -6.7 と $+4\frac{1}{3}$ との間に、いくつの整数がありますか。

個

ふり返り

この学習で気づいたこと、学習の前と後で変わったことなどを書きましょう。